

京都市大学のまち交流センター (キャンパスプラザ京都) について

京都市役所 総合企画局
国際都市共創推進室 大学政策担当



1. 施設の概要

キャンパスプラザ京都の概要①

キャンパスプラザ京都
サウンディング資料

3



「大学のまち京都」のシンボル施設として、大学相互及び大学と産業界、地域社会との連携及び交流促進機能を担うことを目的に、平成12年に開設



講義や会議等のための貸室を行っているほか、大学間の単位互換制度など大学間連携のスケールメリットを活かした事業の拠点や、学生の交流スペース、学生をはじめとした若者の就労支援の場としても活用



貸室等の運営は、公益財団法人「大学コンソーシアム京都」[※]が指定管理者として実施

※京都の46の大学・短期大学に加え、地方自治体・経済団体が参画する大学連携組織（以下、「コンソ」と省略している場合あり。）

＜貸室の例＞

営業時間

9時～21時30分（月曜休館）

アクセス

京都駅 徒歩5分

<https://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto>



- ✓ 施設の総入館者数は、コロナ禍で大きく落ち込んだ令和2年度を底に戻りつつあるが、コロナ禍前（令和元年度）には戻っていない。
(令和元年度：3.5万人 → 令和2年度：1.6万人 → 令和6年度：2.6万人)

●フロア別用途

6階	大学院等共同サテライト（第1・3・7講習室）、貸室（第2・4・5・6・8講習室） 京都市わかもの就職支援センター、多様な担い手就労支援コーナー
5階	貸室（第1講義室、第1～5演習室）、コンソ関係諸室（共同研究室）
4階	貸室（第2～4講義室）
3階	放送大学京都学習センター
2階	貸室（第1～3会議室、ホール、和室）
1階	貸室受付、学生PLACE+（学生交流スペース）、コンソ事務室、カフェ、駐輪所
地階	駐車場

2. 主な事業

- ① 講義、演習、会議等のため、会議室等の貸出しを実施。施設の設置目的を鑑み、大学・学生関係の利用を促すため、一般利用よりも優遇を行っている。
- ② 予約可能開始日に差を設けているほか（大学：6か月前 一般：3か月前）、使用料に大幅な差（約4倍程度）を設けているが、一般利用比率が高くなっている。（令和6年度：大学利用20%、一般利用80%）

●使用料の例

種類	面積	定員	大学等利用	一般利用
第1演習室（9：00～10：30）	45m ²	30名	570円	2,350円
第4講習室（9：00～10：30）	70m ²	42名	830円	3,450円
ホール（午前）	184m ²	80名	4,550円	19,000円
第1講義室（9：00～10：30）	306m ²	289名	3,660円	15,390円

学生 PLACE +

Tue - Sun

OPEN 9:00

CLOSE 21:30

休館日：月曜日 年末年始

※大学生以外の立ち入りはご遠慮いただいております。

This area is for university students only.

<https://www.kagayaku.st/>

- ✓ 学生が大学の枠を越えて活動・交流するためのスペースであり、学生の地域活動等に関する専門コーディネーターが相談に応じ、学生の活動を支援。
- ✓ 令和6年にリニューアルを実施し、リニューアル後の利用者数は、1日あたり77名から104名へと35%増加。
- ✓ 交流スペース・個別スペース・展示スペースに分かれ、Wi-Fi完備のほか、モニター、プリンター等の無料貸出を実施。
- ✓ 若者の就労支援のイベントスペースとしても活用。
 - 例
 - ・学生だけの就活座談会（R7年7月）
 - ・京都ではたらく先輩たちとTalkタイム（R7年8～9月）など





平成28年に開設し、「あなたの就活に“京都で働く”という選択肢を。まだ知らない京都企業との出会いをここで。」をコンセプトに、学生をはじめとする若者（概ね34歳程度まで）に就職相談や書類添削、面接練習など、就職活動の様々な支援を実施。



当センターは、就職活動に関する相談への対応のほか、地域企業の情報発信、学生と地域企業の交流促進、学生アルバイトなどの就労環境の適正化などの機能を担っている。

<https://kyoto-wakamono.org/>

京都市わかもの就職支援センター



- ① 令和2年度から令和6年度まで、就職氷河期世代の就労支援を実施していた「就職氷河期世代活躍支援コーナー」を引き継ぎ、令和7年度に設置。就職氷河期世代に加え、子育て中の方やケアラー、高齢者など、京都での就職を希望される方への就労支援を実施。
- ② 一人一人の状況に合わせた就労相談、スキルや希望に応じた求人企業の紹介、地域企業とのマッチングサポート、就労後のフォローアップなどを実施。
- ③ 国家資格を持つキャリアカウンセラーとの相談が可能（事前予約制）
 - 対面：午前9時～午後7時（火～土）
 - オンライン：午前6時～午前1時（年中無休）



駐車場 @地下1階

- ✓ 駐車可能台数27台、高さ制限2.1m

施設受付 @1階

- ✓ 会議室等の貸付のための受付窓口

大学コンソーシアム京都事務局 @1階

- ✓ 本市の指定管理業務も含め、各種事業を実施するコンソ職員の事務所

喫茶 @1階

- ✓ 公募の上、活用事業者を選定。現在は^{コヨーテ}COYOTEが営業中。

放送大学京都学習センター @3階

- ① 年間を通じて放送大学に貸出し。

大学コンソーシアム関係諸室（共同研究室） @5階

- ① 大学コンソーシアム京都が事業運営にあたって活用している会議室

大学院等共同サテライト @6階

- ① 大学のサテライトキャンパスとして提供しているが、利用数が減少している。

3. (参考) 本施設の指定管理者 「大学コンソーシアム京都」の実施事業

(参考) 大学コンソーシアム京都が実施している主な事業①

キャンパスプラザ京都
サウンディング資料

13

01

単位互換事業

●他の大学において修得した授業科目の単位を自大学の単位として修得したとみなされる制度で、京都の世界遺産をフィールドにする京都ならではの「京都世界遺産PBL※科目」等を実施。(R6：提供科目数339、延べ出願者数1,256名)

●なお、一部科目は、キャンプラで実施。

※Project Based Learning－課題発見・解決型学習のこと



02

生涯学習事業 (京カレッジ)

●生涯学習の一環として、大学の授業科目を一般にも提供するもの。

●大学の授業を学生と一緒に受講する「大学講義」、歴史や文化、芸術、語学、健康、社会問題など多彩な公開講座「市民教養講座」、働く世代に向けて企画した、スキルを高め視野を広げるための講座「リカレント教育プログラム」などを実施。



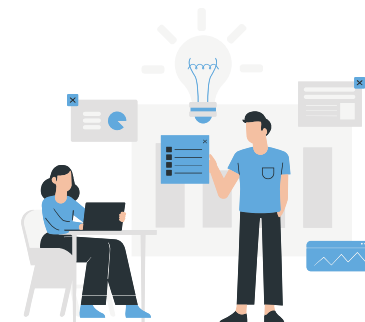
03

産学連携教育 プログラム

●(旧) インターンシッププログラム。学生が、企業や団体の職場に向き、中長期で実習を体験。「学習意欲の喚起」「高い職業意識の育成」

「自主性・独創性のある人材育成」を図る。

●京都の大学を中心に、約200名が参加



(参考) 大学コンソーシアム京都が実施している主な事業②

キャンパスプラザ京都
サウンディング資料

14

04

学生支援

●学生祭典

毎年10月に平安神宮前・岡崎プロムナード一帯にて繰り広げられ、京都で学ぶ大学生が、企画・運営を行う学生プロデュースのお祭り。

●京都国際学生映画祭

京都を中心とする関西圏の大学生が主体となり企画・運営を行う日本最大規模の国際学生映画祭。



05

国際交流

●大学等の教育機関、企業、関係業界団体・公的機関等約100団体が

加盟する「留学生スタディ京都ネットワーク」を中心に、留学生に関する入口（誘致）から出口（就職支援）までを総合的に実施。（京都留学総合ポータルサイトの運営、京都留学フェア等の開催、留学生向けインターンシップ、留学生と地域の交流促進など）

06

地域連携
その他

●学まちコラボ事業

大学・学生と地域が『コラボ』して京都のまちづくりや地域の活性化に取り組む企画・事業に支援金を交付。

●京都学生広報部

学生が企画・取材・記事作成した京都での大学生活の魅力を発信するWEBサイト「コトカレ」の運営ほか。

